

第 103 回 ほほえみ 開催

10月18日（水）第103回 ほほえみを開催しました。
今回は会場確保の都合で場所を変えての開催となりました。
参加者は7名でしたが、会場が広すぎず、話しやすい広さで、
皆さんゆったりとお話しが出来ていたようでした。
会場が好評だったので、今後は特別会議室で開催していきます。
場所のお間違えのないようご注意ください。

次回のほほえみは、11/15（水）14時から16時まで
本館3階 **特別会議室**での開催となります



【がんサロン事務局】

『“独りなんだ…”から、“独りじゃない”へ』

（がん体験記）

がんはなぜか、人を孤独にする。友達や家族までが遠くに感じ、まるで自分だけが取り残されたように。周囲の健康な人たちとの間には、厚い壁が立ちはだかっているようにも思え、深い溝で行き場を遮られたようにも感じ……。

そこにはきっと、「病気のことは誰も理解してくれない」という思いがあるからなのだと思う。

それは、たとえ家族であっても理解は難しい。家族であるが故に冷たい態度を取られたり、辛辣な言葉を投げかけられたりする。

そして、孤独な思いはさらに孤独へ……。

がんサロンは、そんな孤独を埋めてくれました。

「独りじゃない」

そう思わせてくれた場でした。

ここに来ると、本音を曝け出せる。気兼ねなく、「がん」というワードを出せる。不安なことを口にしても誰も否定しない。

だから月に一度、自然にみんながここに集まってくるのでしょう。

生活している環境が違ってても、“がん”という一言でつながっている——。

そんな気がします。

そして10月は、乳がん啓発運動月間。

『ピンクリボンライトアップ』、
今年もお手伝いをさせていただきました。

年に一度のこの時期だけでも、

考えてほしい、乳がんのこと——。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）

